

# Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



2025.01.19

No.090



## 2025 旗開き

～労働はもっと魅力的で、人生はもっと豊かでなくてはならない～

## 開催

2025年1月17日(金)、オープンイノベーションフィールド多摩国分寺館において「2025旗開き」を開催しました。

シルバー組合員の篠田さんから「第2の人生をどういきるか、考えたこの2年間の活動報告」をテーマに講演をいただきました。

### ●講演要旨

- ・現役中に泊まりの仕事や組合の運動でほぼ家に居なかった。住んでいる自治体を上っ面しか見てこなかったことに気づかされた。ワーカーズコープの仲間との議論で感じたこの市民に厳しい社会で共に生きていこう。このことは地域の現実を把握していない中での議論だった、住んでいる所はどんな場所なのか、私の町会はどんな町会なのか考えるきっかけになった。
- ・現実を知ってさらに自分ひとりの自覚の弱さを実感した。地域を守るって誰に私を感じていることをこの思いもわかってもらえるのか？共に考え聞いてくれる人って一体誰なのかな？ってことも同時に考えた。仲間とエルダー出向の議論があって、エルダー制度を活用してこの問題を65歳まで後回ししようかと葛藤もあった。ワーカーズコープの事務局長の言葉を自分の中でぶつけて悩んだ。勢いもあったけど、通勤時間が今の自宅から2時間。この通勤時間の活用やあるいは未知であったけれど、新たな仲間との出会い、そんなことも考えて2022年の4月に地元地域でやってみると決断して退職を選択。
- ・中学時代の同級生がこども食堂のリーダーをやっていることを知り考えや悩みを打ち明けて、こども食堂のボランティアを決意。
- ・私たちの生きているこの社会お願ひだけでは変わらない。苦しんでいる地域の方々と目線を合わせて。合わせているのか、そういうことをちゃんと自問自答という格好がいいですけど、自分の責任で何ができるのか問いて確定して実践する労働者であり続けたいと考えている。



講演をいただいた篠田さん



給食費無償化を求める署名を渡す

**社会連帯の輪を通じて、職場と社会問題の解決を目指し  
安全・安心して働き、暮らせる地域共生を描こう！**